

〈町民憲章〉

からだをきたえ しごとにはげみ
明るい町をつくります

たかのす

No. 333・51・4・1

トータムポールだ!!

東小で手づくりの卒業記念

長かった冬もやっと終りを
つげ、黒い土肌には草の若芽

がいつせいに顔を出しはじめ
ました。

ここ東小学校の校庭には、
この三月に同校を卒業した三
十七人の児童が、昨年の夏休
みから、卒業記念にと精根こ
めて作ったトータムポールが
たてられ、在校生は先輩の作
った立派なトータムポールに
大喜びです。

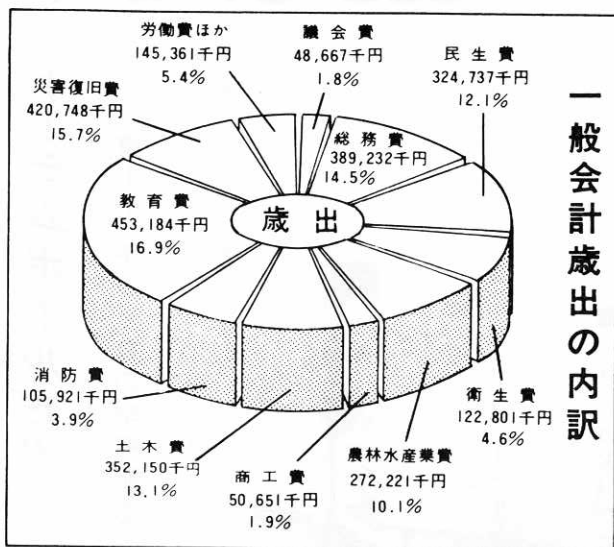
卒業した三十七人が朴の木に
いろいろな顔を一つずつはり、
ペンキを塗りあげた高さ三
メートルの力作。
卒業式を前に行われた贈呈
式で、六年生は「このトータ
ムポールには、友情、正義
発展、根気、希望、楽しくほ
がらかに、の六つをテーマに

精根こめて作ったものです。
ほくたちの願いに答えて、東
小學校をますます立派な学校
にしてください。」と述べま
したが、在校生は、先輩に負
けないよう一生懸命がんばり
ます、と元氣よく答えていま



＝昭和51年度一般会計のなかから＝

ことしは何をするか



一般会計歳出の内訳

総務費

三億八千九百二十三万二千

円、歳出全体の構成比は四・五％。前年度当初予算に比べ伸び率は十八・九％の増。総務費には、総務、財政、

庁舎、約四百平方メートルを増築

今日、四月一日から年度があらたまり、昭和五十一年度にはいります。そこで、さる二月定例町議会で決定した五十一年度一般会計予算二十六億八千五百六十七万三千円のなかから、ことしの主な事業を抜粋してお知らせいたします。

新年度は、豊かで住みよい町づくりを基本目標に、福祉の向上、生活環境の整備、教育の内容充実、農林業および商工業の振興、災害復旧、町民の健康管理などを中心に、住民生活の向上をめざしてスタートします。

民生費

福祉活動の強化を図る

三億二千四百七十三万七千円、構成比は十二・一％。伸び率は十八・九％。

町民に直結した福祉活動の拡充強化を図るため、町社会福祉協議会の活発化を計り、福祉活動専門員、老人家庭奉仕員、および介護派遣員の活動を推進するとともに、児童、老人の福祉予算が大幅に増額されているほか、国保への繰出し金やあらたに災害危険住

税務、町民の各課と選挙、監査の予算が計上され、職員給与など、役場の経費が主ですが、広域圏各種負担金も含まれております。

また、役場庁舎増築のための工事費も計上されております。図書および事務用備品 三百

宅の移転補助および貸付金も計上されております。

心配ごと相談および福祉活動専門員 百六万七千円

町社会福祉協議会に 百五十万円

町浴場組合に 六十万円

国保会計へ繰出し 九百万円

老人家庭奉仕および介護に 二百四十五万二千円

敬老会に 三百二十万円

老人クラブ関係に 四百七十五万円

身障者福祉に 百三十七万五千円

老人医療費に 五千九百六十

五十万円

広報発行に 三百三十三万九千円

庁舎増築工事に 四千五百万円

交通安全対策に 三百八十二万一千円

広域圏組合、町村会ほかの負担金および補助金 四千六百四十二万九千円

地籍図作成委託 百五十八万一千円

納税組合奨励金および事務補助 五百四十三万四千円

協力員および各部落への交付金 二百六十一万五千円

衆議院議員選挙に 四百十六万三千円

町長日誌		議会日誌	
3月1日～3月15日	町内道路視察	3月1日～3月15日	町議会臨時会
1日	鷹巣高校卒業式	14日	鷹巣南中学校卒業式
2日	全国山村振興連盟秋田支部総会	15日	鷹巣中学校卒業式
3日	鷹巣農林高校卒業式		鷹巣町交通対策協議会理事會
5日	鷹巣女子学院卒業式		
6日	鷹巣保健所運営協議会		
	冬季スポーツ教室閉講式		
8日	町民バスケットボール開会式		
10日	鷹巣町陸協総会		
11日	町議会臨時会		
12日	入学おめでとう大会		
	鷹巣町肉用牛生産組合総会		
	広域圏大野台開発協議会		
13日	愛媛県吉海町議団視察来町		
	商工会青年部創立十周年記念式典		
	佐々木喜久治副知事歓迎会		
14日	鷹巣南中学校卒業式		
15日	鷹巣中学校卒業式		

二万九千円
乳児、高齢身障、重度身障の
福祉医療に 一千七百九十万
五千円
子ども会の活動補助に 百三
十九万二千円
私立保育園児の児童措置費に
八千三百五十六万円
児童手当に 二千六百万円
町立保育園関係に 五千二百
八十九万九千円
災害危険移転住宅補助 一千
六万二千円
同住宅移転貸付金 一千万円

町民皆検診を推進

衛生費

一億二千二百八十万一千円
で、構成比四・六％。伸び率
は十九・九％の増
住みよい環境と町民の健康

維持増進を目標に、各種検診
の向上を図るとともに、健康
相談の開設、保健指導員、結
核予防婦人会の意欲的な活動
の展開により住民の健康管理
を推進する。
また、上水道企業会計への
繰出金も増額した。
妊婦栄養強化食品支給に 三
百六十八万五千円
皆検診委託料 五百六万円
結核予防に 四百七十七万七
千円
各種予防接種に 四百七十三
万八千円
葬祭場関係に 百七十九万三
千円
公害対策に 六十四万七千円
ごみ処理関係に 三千九百三
万四千円
し尿処理に 一千四百四十二
万五千円
上水道企業会計への繰出金
三千万円

予算編成にあたって

町長 出川 礼 一



昭和五十一年度の予算編
成については、新年度にあ
たっての施政方針でも述べ

ましたように、きびしい情
勢下ではありますが、生活
優先の原則のもとに、財源
の重点的配分と経費支出の
効率化に徹し、災害復旧を
はじめ、生活関連施設を中
心とする社会資本の整備の
推進、地域産業の振興等、
各種施策の積極的な展開、
住民生活の安定と住民福祉
の充実のための施策を推進

する一方、補助金の整理や
一般行政費については、極
力抑制しました。
また、単年度の収支にこ
だわらず、将来をふまえた
財政構造の改善、つまり健
全財政の堅持に配慮しまし
た。
いずれにしても、減速経
済下の乏しい財源の中で、
創意工夫をこらし、常に町
民との対話を重ね、各層、
各地区の均衡と調和を保ち
ながら行政の執行に全力を
あけていく所存であります
ので、各位の絶大なるご理
解とご協力をお願いします。

失対事業に四百五十万円

労働費

一千三百四十二万七千円で、
構成比〇・五％。伸び率は十
八・六％の減。
伸び率減の理由は、失対事
業の就労内容の変更によるも
の です。
労働費には、失業対策、内
職、出かせぎ対策などの予算
が計上されています。
失業対策事業に 四百五十二
万三千円
内職関係に 五十九万四千円
労働金庫預託金 四百万円
出かせぎ対策に 百五十九万
三千円
建設技能学級に 七十五万六
千円

稲作中心に畜産、造林を図る

農林水産費

二億七千二百二十二万一千
円で、構成比十・一％。伸び
率は五十・九％。

農林業振興のため、集落農
場化の推進、畜産飼料対策と
草地改良、葉たばこ振興対策、
農道整備、カドミ対策、林構
事業などの推進のほか、制
度資金の利子補給や各事業に
対しての助成と指導を図り、
稲作を中心に畑作、畜産、造
林を推進していくこととして
おります。
農業委員会に 一千九百九十
七万四千円
制度資金の利子補給に 六百
九十五万円
カドミ土壌改良資材投入原材
料に 六百七十七万三千円

制度資金の活用を指導

商工費

五千六十五万一千円で、構
成比一・九％。伸び率は二・
五％の増。
商工振興のための保証協会
保証料、預託金などのほかに

観光費が計上されていますが、
中小企業振興のため国、県の
制度資金の活用を指導してい
くこととしております。
商工会補助 百九十万円
製材協組計画調査補助 五十
万円
県保証協会保証料補助 百五

13 日 愛媛県吉海町議団視
察来町
商工会青年部創立十
周年記念式典
15 日 鷹巣町交通対策協議
会理事会議長出席

十六万円
町中小企業振興貸付預託金
三千万円
県保証協会出損金 五十二万

町道舗装新設に一億円

土木費

三億五千二百十五万円で、
構成比十三・一％。伸び率は
十八・二％の増。

道路交通網の整備は、町の
重点施策の一つとして取り上
げており、道路の改良舗装の
ほかに橋梁の新設、都市下水
路の整備などに重点的に予算
化されていますが、なお今後、
舗装費に追加の見通しです。

また、町営住宅は南鷹集團
地に十四戸建設します。

グレーター購入に 七百六万

円
作業用自動車は購入に 百
十八万九千円

道路修繕のための修路夫ほか
賃金に一千七十九万八千円
除雪など機械借上に 三百万

円
舗装修理に 四百五十万

道路補修用砂利などに 五百
八十四万五千円

綴子松原線ほかの道路改良新
設に 四千万円

道路用地買収に 四百六十万

円
橋梁の維持費に 二百七十五
万円

円
観光費に 百三十九万三千円
中央公園護岸工事 百二十万

田中橋ほかの橋梁の新設改良
に二千二百万円
七日市松沢線ほかの舗装新設

貯水槽工事に約四百万円

消防費

一億五千九百九十二万一千円で、
構成比三・九％。伸び率は六・
四％の増。

大部分が広域消防組合に対
する負担金。ほかに非常備消
防費と貯水槽などの消防施設、
外灯費などが主なもの。す。
広域消防組合負担金 八千八

生涯教育の日常化を推進

教育費

四億五千三百十八万四千円
で、構成比十六・九％。伸び
率は五・一％の増。

次代を担う児童、生徒の心
身のたくましく成長をねらい
とした学校教育の充実、そし
て培われつつある生涯教育の

に 一億円
学校通り線ほかの排水工事に
一千万円
排水工事に用いた溝などに
三百万円
太田市下水路工事に 四千
百六十七万円
住宅修繕などの管理費に 三
百四十五万円
住宅建設に 五千九百九十五
六千円

百三十五万三千円

非常備関係は、一千五百八
十一万七千円で主なもの、
ホースなど備品に 五十万円
貯水槽工事に 三百九十七万
円

外灯費 百二十万円
ほか、団員の報酬、出場
費用弁償、補償組合納付金、
防犯灯新設などが主なもの
です。

日常化を、公民館を主体にし
てさらに推進。
また、野球場などの施設整
備をはかるとともに、既存建
築物の高度利用を推進する。
スクールバス借上げに 五百
三十八万八千円
幼稚園就園奨励補助に 二百
十二万円
私立学校補助 百十万円

遠距離通学費補助に 四百七
十六万八千円
理科センターに 八十五万五
千円
教育研究所に 七十万五千円
ことばの教室に 四十万円
▽小学校費 一億二百二十九
万一千円の主なものは……
宿直代行員などの賃金に
七百六十六千円
印刷、燃料、光熱、修繕な
どの需要費に 三千四十九
万三千円
検便、尿、貧血などの検査
に 百三十一万四千円
環境整備の工事に 五百万
円
教材に 百五十四万五千円
学校の備品に 四百五十万
円
新入学児童のランドセルに
百三十四万六千円
小学校振興備品に 五百七
十六万一千円
準用保護児童補助 三百八
十三万三千円
▽中学校費 六千五百七十二
万九千円の主なものは……
宿直代行員などの賃金 三
百四万九千円
燃料、修繕などの需要費に
一千四百八十二万九千円
検便、貧血などの検査に
百一十五万五千円
環境整備工事に 三百七十
万円
教材に 百十三万七千円
学校の備品に 三百万円
各種大会参加補助 百三十
二万三千円

中学校振興備品に 二百十
七万二千円
準用保護生徒補助に 六百
二十万三千円
鷹中寄宿舎費に 七百四十
六万八千円
鷹中集團宿泊訓練所費に
二百五十四万九千円
▽社会教育費 四千二百九十
五万八千円の主なものは……
成人式、生涯教育、各種団
体補助金などに 二百八十
二万一千円
公民館定期講座、分館委託
などに 一千七百七十九万五
千円
図書館費に 百九十五万五

千円
文化振興費に 百七十六万
五千元
▽保健体育費 一億九千七百
十五万五千円の主なものは……
町体協基金補助金各種大会
および大会出場補助金に
四百七十二万円
スキー場など施設に 百四
万六千円
野球場の整備に 六百万円
敷地購入に 二百三十一万
七千円
体育館の運営に 一千四百
六十九万七千円
学校給食に 一億六千八百
二十七万九千円

水田は百％植付け可能の見込み

災害復旧費

四億二千七百四十八万八千円で
構成比十五・七％。伸び率は
八百・三％の増。

内容は、農業用施設復旧に
一億八千二百二十五万三千円、
農地復旧に一億四千五百五十
三万四千円、林業施設復旧に
七十万五千円、公共土木施設
復旧に九千六百二十五万六千
円となっており、

農業施設災害復旧の内訳は、
五十年四月融雪八カ所七百七
十一万八千円、七月災九カ所
六百四十二万八千円、そして
八月二十日災が七十九カ所
一億五千八百四十七万六千円、

農地復旧は、八月二十日災
の百四カ所一億三千五百七十
四万七千円。
林道災害は、四十九年災二
千二百二十四、五十年八月災
が三十四カ所七千二百七十
五万三千円が計上されており
ます。

以上の予算措置により、農
林施設では五十年、五十一年
で七十％。田圃復旧では、一
部畦畔仮工事もあるが百％植
付可能となる見込みです。
また、土木災害では、五十
年、五十一年度で七十％の復
旧となります。

臨時議会

災害復旧工事を急ぐ

宅地開発借入金は繰上げ償還

▼ 五十一年第二回臨時町議会は三月十日に開かれ、災害復旧工事に伴う……
▼ 専決処分の承認二件、脇神地区園地整備の工事請負契約締結、それに宅……
▼ 地開発事業特別会計補正の四件について審議、いずれも原案どおり承認……
▼ ……して閉会しました。

一般会計補正（第八号）

災害復旧工事を急ぐため、
農業用施設災害復旧事業六十

三カ所を五十年度予算六千七
百六十八万円、五十一年度予

算四千六十九万五千円、計一
億八百三十七万五千円で、農

地災害復旧事業六十九カ所を
五十年度予算五千四百八十九

万円、五十一年度予算三千百
八十六万五千円、計八千二百

三十五万四千円、合計百三十
二カ所一億九千七百二十九万

円を、五十一年、五十一年度の
二カ年にわたって継続事業と

して工事を早期に発注、完成
するための専決処分です。

一般会計補正（第九号）
五十一年度に六千五百四十

九万九千円が予算化されてい
る脇神地区園地改良事業

（園地整備）四十二・〇八haを、
春の植え付けに間にあわせる

ための債務負担行為補正です。
工事請負契約

▽ 工事名 団体営土地改良事
業、脇神地区園地整備事業
（第一工区）▽ 工事場所 脇
神字沼添ほか九字 ▽ 請負額
三千七百万円 ▽ 請負者
佐藤建設 佐藤清治 ▽ 工事
期限 五月三十日
▽ 工事内容 面積二六・五
〇ha、畦畔七千九百六十、小
用水路（ベンチフレーム）二
千六百二十一、排水路（コ
ンクリート柵板）一千五百三
十九、暗渠二十八カ所、道
路二千九百九十八、橋梁（組
立十、加重）六カ所。
なお、田面については五月
十日頃まで、道路については
五月末日をめどに工事がす

められます。

五十年度宅地開発事業特別会
計補正（第三号）
歳入歳出予算の総額に、歳
入歳出それぞれ六千三百五十
万円を追加し、歳入歳出の総
額はそれぞれ二億六千二百八
万六千円となりました。
歳入は、全額土地売却収入。
歳出も全額、県宅地開発基金
借入金償還です。
なお、県宅地開発基金借入
金の償還は、五十二年三月末
日までとなっておりますが、
大堤地内に造成していた宅地
が全区画売却となったので、
繰り上げて償還するものです。

ただいま工事中

園地整備工事 第二工区

▽ 場所 脇神（区画整理、水
路、排水路、農道、暗渠）
▽ 請負額 一千八百三十万円
▽ 請負者 津谷組 津谷栄七

▽ 期限 五月三十日
【畜産環境整備堆積物貯溜槽
新築工事】
▽ 場所 栄字ビワ田 ▽ 請負
額 八百三十万円 ▽ 請負者

災害復旧工事

農地工事 四十五カ所

▽ 場所 孫助、明利又二カ
所 ▽ 請負額 三百二十九万
七千円 ▽ 請負者 丸栄建設
山内千代治
▽ 場所 上葛黒倍 ▽ 請負額
十五万五千円 ▽ 請負者 小笠
原建設 小笠原文男

▽ 場所 幸福倍、相替倍二カ
所 ▽ 請負額 三十一万二千
円 ▽ 請負者 小猿郡建設
関武雄

▽ 場所 日影、大畑家下、
逸子沢、金堀沢四カ所 ▽ 請
負額 八百六十五万円 ▽ 請
負者 板倉建設 板倉七郎

▽ 場所 中畑村下、下中畑二
カ所 ▽ 請負額 三百二十万
円 ▽ 請負者 光建設 藤島
綱蔵

▽ 場所 中悪戸、下川原、脇
神堰下三カ所 ▽ 請負額 八
百七十万円 ▽ 請負者 畠山
建設 畠山鉄雄

▽ 場所 下悪戸 ▽ 請負額 九
百万円 ▽ 請負者 村上土
建 村上勝光

▽ 場所 下桜ヶ谷、中川原、
上川原、外川原四カ所 ▽ 請
負額 六百九十五万円 ▽ 請

負者 米代川商事 九島武松
▽ 場所 様の下 ▽ 請負額 五
百四十六万円 ▽ 請負者 大
川建設 大川仁吉郎

▽ 場所 才の神、品類村下、
下谷、品類家の下四カ所 ▽
請負額 一千三百四十五万円
▽ 請負者 村上土建 村上勝
光

▽ 場所 下大袋、飛田渡、
熊沢口、上大袋、飛田五カ所
▽ 請負額 二百十四万円 ▽
請負者 中央建設 近藤薫

▽ 場所 中田面、塚の倍A、
同C、荒田沢B、吉ヶ沢下五
カ所 ▽ 請負額 九十四万円
▽ 請負者 丸秋建設 近藤秋
男

▽ 場所 苗代沢口、餅田小屋、
舟木長畑A、同B四カ所 ▽
請負額 百三十九万八千円
▽ 請負者 長岐建設 長岐六
郎

▽ 場所 越島、菅谷地、石倉
倍、舟木川原、舟木赤坂五カ
所 ▽ 請負額 二百四十四万
円 ▽ 請負者 千葉建設 千
葉勲

▽ 場所 前山 ▽ 請負額 五
十八万八千円 ▽ 請負者 芳
賀工務店 芳賀喜行

▽ 場所 大畑 ▽ 請負額 二
十三万二千円 ▽ 請負者 宮
野建設 宮野岩男

▽ 場所 上野岩男
※以上、工事期限はいずれも
四月三十日まで。
【橋梁工事 十二カ所】
▽ 場所 七日市一の渡（橋体
工） ▽ 請負額 百七十万円
▽ 請負者 秋北産業社 金沢
吉己

▽ 場所 綴子館ヶ沢（橋体工）
▽ 請負額 百五万円
▽ 場所 綴子岩坂下（橋体工）
▽ 請負額 百八十八万円
※以上、請負者はいずれも東
海林工業 東海林一郎

▽ 場所 七日市大畑（橋体工）
▽ 請負額 四百六十万円
▽ 場所 七日市中畑村下（橋
体工） ▽ 請負額 四百九十
万円

▽ 場所 七日市柳又（橋体工）
▽ 請負額 四百二十万円
※以上、請負者はいずれも秋
北産業社 金沢吉己

▽ 場所 七日市一の渡（橋床
工、下部工） ▽ 請負額 三
百二十四万円

▽ 場所 七日市中畑村下（橋
床工、下部工） ▽ 請負額 六
百九十九万円

※以上、請負者はいずれも石
川建設 石川徳治

▽ 場所 綴子館ヶ沢（橋床工、
下部工） ▽ 請負額 百五十
九万円 ▽ 請負者 朝日建設
小林正蔵

▽ 場所 綴子岩坂下（橋床工、
下部工） ▽ 請負額 百三十
万円 ▽ 請負者 芳賀工務店
芳賀喜行

▽ 場所 七日市大畑（橋床工、
下部工） ▽ 請負額 四百三
十八万円 ▽ 請負者 秋田機
械建設 知野次郎

▽ 場所 七日市柳又（橋床工、
下部工） ▽ 請負額 八百万
円 ▽ 請負者 堀井組 堀井
三治郎

271

国民年金

今月から保険料が改正

一千百円から一千四百円に

この四月から、国民年金の保険料が一千百円から一千四百円に改正されることになりました。この改正は、定額保険料のみで、付加保険料は現行どおり四百円です。

より高い年金をお望みの方は、定額保険料に付加保険料を合わせた金額一千八百円を納めてください。

国民年金の保険料は、一、二、三月分は四月末日というように、年四回まとめて納めるようになっていきます。

納め忘れがあったりしますと、もしご主人が交通事故にあった場合など、障害年金や母子年金が受けられなくなったりします。保険料は忘れずに納めましょう。

国民年金について、くわしいことをご希望の方は、役場国民年金係をおたずねください。

未納の掛金は今月中に!!

国民年金制度ができ、掛金の納入が始まったのは昭和三十六年四月。今月でちょうど

満十五年になります。すでに掛金を掛け終って老齢年金を受けている方がいます。もちろん、この方々は掛金を完納したから年金を受けることができたのであって、もし、未納したままにしていたならば、年金を受けることはできなかったでしょう。

あなたは掛金を未納していませんか？
今月は、昭和五十年（昭和五十一）の掛金の最終整理月です。昭和五十年度の掛金は、今月中であれば役場、各金融機関、各農協に納めることができましたが、来月以後は直接国に納めなければならなくなり、大変手数がかることになりました。

納め忘れの掛金がないかどうか、もう一度確認して今月中には必ず完納しましょう。

学校給食 新学期から

週二回 弁当持参に

町教育委員会では、管内の各小中学校において、現在パン給食による週五日の完全実施を行っています。この四月から試験的に、当分のあいだパン給食の中に週二回（火、木曜日）、家庭から弁当を持ってくるオカズだけの給食を実施することになりました。

（竜森小学校は、昨年から実施。）
教育委員会では、さる四十九年二月と九月の二回、パン

給食についてアンケート調査をした結果、▽全部食べるが二十七・七％、▽少し残す三十一・一％、▽半分くらい残す二十五・三％、▽ほとんど残す十六・六％という結果が出、また、給食内容を変えたとすればとの問いに対しては、▽いまのままのパン給食でよい十・九％、▽ごはんだけ持ってくるおかず給食がよい五十六・八％、▽パンとご飯の交互五十四・九％、▽パンとご飯、または

めん類交互がよい十七・四％という結果が出ておりました。このため、教育委員会と学校給食委員会では、これまで協議をかさね、このほど「米飯弁当の給食について」アンケートを実施したものです。

この結果、小学校では、▽弁当持参に賛成が六十九・五％の一千二百七十一人、▽従来どおりの給食でよいが三十三・八％の二百二十五人が従来どおりの給食でよいと回答してあります。

このようなアンケートの結果から、教育委員会では試験的に、当分のあいだ週二回、弁当持参のオカズ給食を実施することにしたものです。

水不足を解消

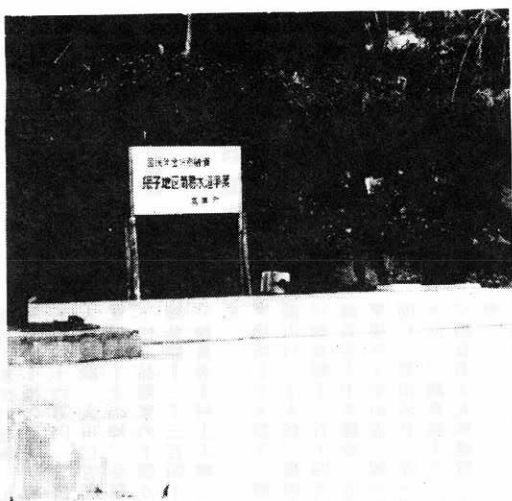
綴子簡水の増設工事完成

給水人口の増加などで、水不足をきたしていた綴子簡水水道の増設工事がこのほど完了しました。

綴子簡水水道は、一日当たり最大給水量六百六十リットル、最大給水人口四千四百人を見込んで給水していましたが、その後、高野尻団地、新田中等で住宅がふえたことなどで、ここ数年、一部の地区で水の出が悪くなっていました。

また昨年、給水区域の大堤に百七十一区画の団地が完成したことなどから、工事費一千四十万円を増設工事を急いでいたものです。

完成した増設工事は、糠沢川左岸にあつた伏流水の取水場を設けるとともに、昭和部路上台地内の既設配水池付近に新しく配水池を建設。また、一定の水圧を保つように水圧ポンプを設置したものです。



▲増設工事が完成した配水池

たばこは
町内から
買いましょう

県内の最低賃金が発行

六業種が約二千円に

県内の最低賃金が二月二十七日から三月二十日にかけて発行となり、次の六業種を除く全産業の最低賃金が、一日あたり一千三百八十五円から二十二・六割アップして一千七百十二円、パートやアルバイトの時間給は二百十四円となりました。

自動車整備業および販売業は、一日一千八百円から、二千四百七十七円に、時間給は二百六十九円にアップ。
卸売業は、一日一千六百九十円から二千二百円に、時間給は二百六十三円にアップ。
小売業は、一日一千六百九十円から二千二百円に、時間給は二百六十三円にアップ。

田植えは二千五百円!!

農作業標準賃金決まる

ただし、手作業による洗浄、皮むき、選別、包装、箱詰、レッテル貼の軽作業については一日一千八百二十五円、時間給で二百二十九円。
機械金属製品等製造業は、一日一千八百五十円から二千百十七円、時間給で二百六十九円にアップ。
ただし、雇用六カ月未満、経験年数六カ月未満のもの、および電気部品の組立て、加工の業務のうち手作業または手工具による組線、はんだ付け、検査、小型動力機による巻線その他これらに準ずる軽易な業務は一日一千八百十六円、時間給は二百二十七円。

▽除草(一日) 二千五百円
▽その他の農作業 男三千円、女二千三百円(苗取り作業は田植賃と同じ)
▽稲刈り 手刈り二千五百円、バインダー(整理田十アール)三千八百円(未整理田同)四千五百円
▽コンバイン(整理田同)一万一千円(未整理田同)一万三千円
▽周回刈取り除く。搬運機は一千七百円増。湿田の場合に別途。
▽脱穀 定置脱穀(十アール)三千五百円、ハーベスター

▽除草(一日) 二千五百円
▽その他の農作業 男三千円、女二千三百円(苗取り作業は田植賃と同じ)
▽稲刈り 手刈り二千五百円、バインダー(整理田十アール)三千八百円(未整理田同)四千五百円
▽コンバイン(整理田同)一万一千円(未整理田同)一万三千円
▽周回刈取り除く。搬運機は一千七百円増。湿田の場合に別途。
▽脱穀 定置脱穀(十アール)三千五百円、ハーベスター

ただし、家具・装飾品製造業の雇用六カ月未満の技能習得中のもの、製品や廃材の結束、整理などの軽作業に従事する者は一日一千八百五十円、時間給は二百三十二円にアップ。
なお、県内の最低賃金が発行されたことにより、すべての事業主は、これを下まわる賃金で労働者を使用してはならないことになりましたが、大館労働基準監督署では、各事業主に対し完全実施するよう呼びかけております。

△休憩時のオヤツ、また飲食接待等は、他への影響も大きく悪循環となりますので、廃止するようご協力ください。

△一農家で支払額を上昇させると他農家への影響があるので、協定賃金を守ってください。

西保育園 保育増員に備え

増築工事が完成

この四月一日から、へき地認可保育園としてスタートする西児童館保育園の増築工事が、このほど完成しました。
西児童館保育園は、地域住民の強い要望から四十八年四月十日、無認可の児童館保育園として発足したもので、児童館の面積は二百四十四・八三平方メートルでした。
今回増築したのは、保育室など百十五・五平方メートル、工事は六百九十九万三千円。この増築により、町では現在五十名の収容人員を若干多く保育することになっております。



完成した増築部分

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。
あづきは鷹巣町役場総務課広報係、お待ちしています。

熱意をこめて学ぶ

古文書解説講座

▽古文書は読みとり難いが――
「扱此度右諸書付取まといひ候は古文書付処々入こみ継目



▶熱心に学ぶ古文書解説講座

放れ虫はみに相成又は後々紛失茂難計よつて後世え……本書のまま写し取合冊二致差置候」

これを今のことばになおせば「さてこの度、右のいろいろな書類をまとめたのは、古い書類などが入りこみ、また継ぎ目がはなれたりむしばまれて、後々紛失しないとも限らないので、後世のためにそのまま写しとって合本にいたしました。」と言うことになりました。

和紙に黒々と書き綴られた古文書の類は、句読点も会話の「」(かき)印もなく、また草書体であるだけに何と読むのか判読に困り、いわゆるとてつもない感じがします。

ところが、公民館の古文書解説講座には数名の受講生が

見えて、驚くほどの熱心さでノートをとっています。そこで筆者も、松橋講師が一字一字を音読し、文節ごとに注釈をつけていく講義をじつと聞いていると、少しずつ「なるほど」とうなずけるようになりました。

▽解説は何に役立つか

でも、何のためにこの勉強が役立つのだろうかとか疑問が残りました。そういったことについて、ある日松橋先生にお尋ねしてみました。

「過去のできごとは、単なる言い伝えや想像では史実と認めるわけにはいかないわけです。だから、郷土の歴史を研究するためには、どうしても部落や旧家に残っている書類や系図、メモ等をしていねいに解説することが必要なんです」

古い文書が、歴史を語る重要な資料であることを力説する松橋先生の眼鏡がキラリと光りました。

熱心な数人の受講生が、一言も聞き漏らすまいと講義に

耳を傾けて、ノートに精を出すわけがわかりました。受講者の柴田さんから、次のような便りをいただきました。

古文書解説講座に参加して

あけぼの町 柴田興益

私が古文書解説や地方史講座に参加するようになったのは、広報でいろいろな講座が行われているのを知り、自分の趣味と受講時間の都合で、前記の二つの講座を選びました。

これまで約十カ月で教わったのは、主として「永年記」成田兵佐五門書で、いわゆる今日流にいうところの「日記」で見れば農業歳時記ともいえるかもしれません。

時代は、宝暦九年(一七五九年)から嘉永年代に至る約百年間。もちろん百年の歳月を数えておりますから、作者も年代とともに変わっております。そこはいまうまでもありません。それゆえ、筆跡の違いでなかなか労を要しました。

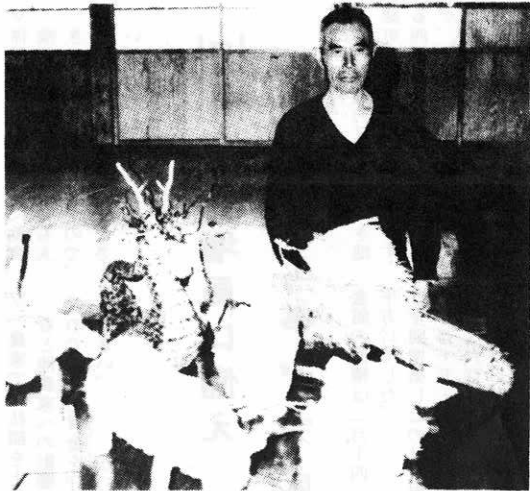
まだまだ解説できるだけの能力はありませんが、まずいろいろな書にぶつかり、「習うより慣れろ」の精神で臨みたいと思いますので、講座は今後もぜひ開設して欲しいと思います。

上舟木の相馬さん わらで十二支作り

七日市上舟木の相馬政之助さん(71)は、わらで十二支のウシやウマを作り、上舟木児童館に展示しておりますが、さすがにわら工品のベテランだけにその出来ばえは見事なものです。

相馬さんは、昨年の十二月からわらで十二支づくりにより本格的に取り組み、現在まで、ウシ、トラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、トリが完成、目下ネズミを製作中。

相馬さんは、「わら工品は手間がかかるが、金はいらないので、もっとたくさん作りたい。」



▲作品を前に、上舟木の相馬さん

人が関心を寄せ、製作してはいい。」と話していました。

体育館で利用 回数券を発行

体育館では、夜間利用の方に従来ですと一回ごとに五十円の利用券を発行していましたが、利用の回数が多い方のために、十一枚綴りの回数券を五百円で発行することになりました。

一回分おトクになっていきますので、どうぞご利用ください。なお、休館日は毎週水曜日です。

日頃の活躍が認められ

消防団が長官旗を受彰

本町の消防団が、永年災害防止と消防力の強化に努めた実績が認められ、去る三月四日東京の消防会館で、松浦消防庁長官から消防関係では最高の榮譽である長官表彰旗が贈られました。

同消防団は、三十一年の町村合併と同時に統合、それぞれ地区隊としていたが、四十年四月に実質統合、現在は十一分団三百八十七人の団員がおります。

団員は、火災はもちろん、水害などでめざましい活躍をしているほか、規律や礼式の訓練、高度な技能の取得にも努め、これが認められ、これ



▲長官旗を手に喜びの小塚副団長と村上団長

全国教育美術展で 南小学校に学校賞

財団法人教育美術振興会主

催の第三十五回「全国教育美術展」で、南小学校が県内では経大付属とただ二校、「地区学校賞」を受賞しました。

また個人では、伊藤なつよ（鷹小一年）、伊藤雅子（綴子小五年）、佐藤律子（南小六年）の三人が特選に入賞したほか、西保育園の高橋むつみちゃんも保育園ではただひとり特選に入賞しております。

なお同展は、大正十一年に創設された権威ある展覧会で、今回は県内から三十二校、一千四百五十五点が出展されております。

友情の図画コンクールで

三沢君が大臣賞

県肢体不自由児協会では、「手足の不自由な子供を育てる運動」の一つとして、友情の図画コンクールを昭和二十九年以来、毎年続けて行っていますが、このほど秋田市の社

会福祉会館で行われた五十年図画コンクールの表彰式で、入賞者十八名の内、本町の東小から八名、綴子小学校から四名と、大量の榮譽を得ました。



▲指導した神成先生と三沢君

日本版画コンクール 中央小の三点に推奨

日本教育版画協会主催の第十一回日本教育版画コンクールで、中央小学校から最高賞の推奨に三点、特選十点、入選三十五点が選ばれました。

中央小学校では、以前から全校児童が版画製作に取り組み、県内の美術展の版画部門では常にトップクラスの地位

にあり、同展でも数回、特選には選ばれているが、最高賞の推奨は初めてとあって、学校でも大よろこびです。

推奨に選ばれたのは、一年 畠山和佳子さんの「しやばん玉あそび」と三年中島京一君の「タイヤ塔」、それに五年 大原正君、六年泉国男君、石



井則夫君、斉藤安弘君の四人の共同作品「おむすびころり」の三点。

なお、特選に選ばれた方は次のとおりです。

佐藤勝也、高瀬克子（一年）近藤康之、渡辺均（二年）草野寿子（三年）相馬重子、佐藤謙、畠山美加子（四年）佐々木勇一（五年）津谷一夫（六年）

▲推奨に選ばれたみなさん

また、綴子小一年三沢照彦君の作品「百羽のつる」は、厚生大臣賞も併せて受彰しました。

入賞者は次のとおりです。

高橋敬子（東小一年）松橋カオル（同二年）北林弘子、藤島美加子（同三年）高橋尚子（同四年）松浦由美子（同五年）村上清年、松岡かおる（同六年）三沢昭彦、小笠原頼子（綴子小一年）三沢和明、高橋敏治（同二年）

集中豪雨で活躍した

ハム仲間感謝状



感謝状が贈られたハム仲間

昨年八月二十日の集中豪雨で、通信途絶の災害地に入り活躍した本町のハム仲間九人に、三月十五日出川町長から感謝状を贈り、その労をねぎらいました。

ハムの泉雄次郎さんは、昨年八月二十日の集中豪雨で通信が途絶した明利又には、身の危険をおかしておもむき、ハム仲間の五代儀昭良さん等が対策本部の役場に設置した無線機で、救助活動を行ったものです。

無線機からは、被災地の様子が手にとるように刻々と送られてきました。

信され、遭難者の救出、飲料水や物資の輸送などの対策が迅速に行われ、関係者からはハム仲間の活躍が高く評価されていたものです。

出川町長は感謝状を贈るにあたり、災害復旧などで表彰がなかった事に對し、申し訳なかつたと前向きをし、「災害で現地と連絡がとれなく、情報その他に事欠いていたとき、みなさんのおかげで水、食糧等が困っていることがわかり、また一件の人身事故もなかったことは、みなさんの積極的な無線活動があったからで、感謝にたえません。」と、その労をねぎらいました。

感謝状が贈られたハム仲間は、次のかたがたです。

泉雄次郎（住吉町） 五代儀昭良（旭町） 畠山昭範（綴子大畑） 成田捷太郎（今泉） 五代儀日出男（米代町） 北林武夫（中宿） 奈良田栄二（材木町） 奈良田秋雄（西旭町） 奈良田秀雄（同）

ママさんスキー教室で四級に合格!!

教育委員会では、主婦の初

心者を対象にママさんスキー教室を、去る一月二十二日から三月四日まで毎週木曜日、町営薬師山スキーで開いていましたが、最終日の四日に行ったバッチテストで、次のかたがたがみごと四級に合格しました。

成田成子、畠山イセ（西横町） 小沢ミヤ子、関口よし子、館岡栄美、佐々木幸子（米代町） 蝦名サツ子（舟見町） 白根昭子（花園町） 成田一女（高野尻） 村上君江（掛泥） 吉田順江（有楽町） 長崎静江（東旭町） 長岐信子（学校通り） 工藤愛子（田中） 飯坂禎子（旭町） 相馬久恵（新田中） 坂谷勝子（伊勢町） 吉岡節子（広小路）

たこあげ大会

こととして二回目をむかえた鷹巣町子ども会育成連絡協議会主催のたこあげ大会が、鷹巣体育館付近で行われました。参加者は、各地区子ども会代表の七チーム三十五名。たこは規格にそって各自が作ったもので、総も辰年にちなんでアイデアのあるものでした。しかし、せっかくのたこもあいにくの雨にぬれ、全く飛ばないものなど悪条件の中で行われましたが、高度、滞空時間などを審査の結果、総合で沢口チームが優勝、表彰状とトロフィーが贈られた。

老人居室整備資金の

貸付け申請受付けます

受付期間 4月1日～5月10日

老人福祉の増進をはかるため、老人専用の部屋を整備する資金の貸付けを、4月1日から5月10日まで受付けています。

◆貸付けの対象者

資金の貸付け対象となる方は、本町内に居住し、60歳以上の老人と同居している親族で、自力で整備を行うことが困難な方

◆貸付けの限度額

1戸当たり 50万円以内

◆貸付けの条件

- (1) 利率……年2%（据置期間中は無利子）
- (2) 据置期間……1年以内
- (3) 償還期間……据置期間後9年以内
- (4) 償還方法……元利均等年賦償還
- (5) 延滞利息……償還期日を経過した日から、年10%の割合を乗じた額

◆貸付けの所得制限

世帯の総所得金額 2人の場合 2百63万2千円以下
3人……… 3百15万2千円以下

4人……… 3百67万2千円以下
5人……… 4百19万2千円以下
6人……… 4百71万2千円以下

註 年間総所得金額とは、当該年度の個人（町民税、県民税）納税者別、徴収額票に示す総所得金額をいいます。

◆貸付けの申請

資金の貸付けを受けようとする方は、申請書（役場福祉課）に次の書類を添えて提出していただきます。

- (1) 申請書、保証人の所得および資産に関する証明書
- (2) 工事見積書
- (3) 老人居室整備計画平面図
- (4) 既存の建物の平面図

◆居室の規模条件

- (1) 居室の面積は、老人1人の場合はタタミの部分が6畳、老人2人の場合はタタミの部分が8畳。
- (2) 建築基準法、消防法等に適合すること。
- (3) 居室は1階とし、日常生活に支障のないよう便所、洗面所を置き、通風、採光等に留意すること。

◆申し込み受付け先

鷹巣町役場福祉課

ワンちゃんの登録と

狂犬病予防注射



昭和五十一年度春季狂犬病予防注射と登録を、下記の日で行いますので、指定された日時、場所ですべて受けてください。

犬の飼育者は、毎年登録と狂犬病予防注射を春と秋の二回受けることが、「狂犬病予防法」で義務づけられています。

なお、当日は一頭につき登録料三百円、注射料五百四十円、注射済票六十円、合計九百円を持参ください。

集合注射日にもれた方は、獣医師の出張注射となり料金も割高となりますので、忘れずに必ず受けるようにしてください。

最近犬の放し飼いが多く、付近の住民から数多く苦情が寄せられています。これらの放し飼いでいる犬は鷹果保健所で捕獲していますが、昨年度は当町で七十一頭が捕獲

されているほか、咬傷が二件、農作物への被害、脱糞などの苦情が三十一件もありました。せっかく愛犬を飼育しても、放し飼いで他人に迷惑をかけることになるばかりでなく、犬の危害防止により一万円以下の罰金が科せられることになりす。

もし、みなさんが放し飼いの犬から被害を受けたとき、または常時放し飼いをしている方をみたときは、鷹果保健所が役場保健衛生課衛生係へ通報してください。お互いの生活を守り合い、住みよいきれいな街づくりにご協力ください。



＝春季狂犬病予防注射日程表＝

月	日	曜 日	実 施 地 区	集 合 場 所	実 施 時 間
4月12日	月	七 日	市	明り又神社前 松沢会館前 上三黒会館前 葛黒会館前 大畑会館前	10.00 ~ 11.00 11.00 ~ 11.30 11.40 ~ 12.00 13.00 ~ 13.50 14.00 ~ 14.50 15.00 ~ 15.30
4月13日	火	七 日	市	下舟木会館前 吉ヶ沢会館前 品類中会館前 岩脇会館前 七日市市農協前	10.00 ~ 10.30 10.30 ~ 11.00 11.10 ~ 12.00 13.00 ~ 13.30 13.30 ~ 14.30 14.30 ~ 15.30
4月14日	水		沢 口	小森会館前 中屋敷会館前 脇神会館前 上野中会館前 藤株会館前 堂ヶ口 小塚商店前	9.30 ~ 10.30 10.30 ~ 11.00 11.00 ~ 12.00 13.00 ~ 13.30 13.30 ~ 14.30 14.30 ~ 15.30
4月15日	木		坊 沢 口 栗	蟹沢中央会館前 緑ヶ丘会館前 小ヶ田会館前 川口会館前 舟場会館前 南栗農旧集会所前	9.30 ~ 10.00 10.00 ~ 11.00 11.00 ~ 11.30 11.30 ~ 12.00 13.00 ~ 14.00 14.00 ~ 15.00
4月16日	金		栗	鷹栗町役場裏車庫前 舟見町 花田農機店前 仲町 金鷹前	10.00 ~ 12.00 13.00 ~ 14.00 14.00 ~ 15.30
4月19日	月		栄 子	李坊会館前 下大沢中央 田沢中央 摩当 旧支所前 太田会館前 掛泥会館前	10.00 ~ 10.30 10.30 ~ 11.00 11.10 ~ 12.00 13.00 ~ 14.00 14.00 ~ 15.00 15.00 ~ 16.00
4月20日	火		子	岩谷中央会館前 二本杉中央 大畑中央 瀬沢中央 昭和中央 大堤会館前	10.00 ~ 10.30 10.30 ~ 11.00 11.00 ~ 12.00 13.00 ~ 14.00 14.00 ~ 14.30 14.30 ~ 15.30
4月21日	水		子 沢	田子ヶ沢中央 小田中央 郷子財産区前 郷子公民館前 田中生活総合センター 深蘭中央	10.00 ~ 10.30 10.30 ~ 11.00 11.00 ~ 12.00 13.00 ~ 14.00 14.00 ~ 15.00 15.00 ~ 15.30
4月22日	木		七 座 沢	今泉生活センター 前山会館前 黒沢会館前 坊沢西部農協前	10.00 ~ 11.00 11.00 ~ 12.00 13.00 ~ 13.30 13.30 ~ 15.00
4月23日	金		栗	東仲通 児童遊園地前 福住町 鷹栗陸橋下	10.00 ~ 12.00 13.00 ~ 15.00

犬を飼う人は登録と注射を受けましょう

犬の放し飼いをやめましょう

入賞おめでとう

読書感想文コンクール

寺田さんら十一名が特選に

第十一回鷹巣町読書感想文コンクールの表彰式が、三月七日午後一時から公民館ホールで行われました。

今回の応募作品は、小学校

二百二十五点、中学校七十八点、高校四点、一般六六の計三百三十三点。このなかから、部門別(学年)に特選十一名、入選五十二点、努力賞七十点

が選ばれ表彰を受けました。特選と入選の受賞者は次のとおりです。

【小学一年】▽特選Ⅱ「か

沢紀穂子、菅原美智代(東)、

【小学二年】▽特選Ⅱ「人

気ものライルくんへ」五十嵐健(鷹巣)▽入選Ⅱ柴崎友子、近藤みき子、阿部純子(中央)、成田由美子(綴子)

【小学三年】▽特選Ⅱ「野

口英世を読んで」松尾靖史(東)▽入選Ⅱ北林弘子、羽

沢紀穂子、菅原美智代(東)、

【小学四年】▽特選Ⅱ「ホ

タルの歌を読んで」佐藤淳(鷹巣)▽入選Ⅱ山城徳子、

神成千恵美(南)、平塚智恵美、佐藤謙(中央)

【小学五年】▽特選Ⅱ「坊

ちゃん」田村一浩(中央)▽入選Ⅱ中島久美子(中央、

富山修(綴子)、岩川訓子(鷹巣)

【小学六年】▽特選Ⅱ「冒

▲小学校の部で特選に選ばれたみなさん

【小学一年】▽特選Ⅱ「ひ

戸田幸子、花田聖子(鷹巣南)

【小学二年】▽特選Ⅱ「強

い勇氣と意志をもって」車輪

の下」麻木美佳子、「一房の

葡萄を読んで」成田ルミ子(鷹巣)▽入選Ⅱ本郷千春、

大川厚子、石田今日子、一関

わかば、石川弘子(鷹巣)

【小学三年】▽特選Ⅱ「ひ

戸田幸子、花田聖子(鷹巣南)

【小学四年】▽特選Ⅱ「ホ

タルの歌を読んで」佐藤淳(鷹巣)▽入選Ⅱ山城徳子、

神成千恵美(南)、平塚智恵美、佐藤謙(中央)

【小学五年】▽特選Ⅱ「坊

ちゃん」田村一浩(中央)▽入選Ⅱ中島久美子(中央、

富山修(綴子)、岩川訓子(鷹巣)

【小学六年】▽特選Ⅱ「冒

険者たちを読んで」高瀬浩子(中央)、「手おし車大戦争

を読んで」村上紅(東)

▽入選Ⅱ三浦尚子、遠藤恵(西)、戸沢孝子(鷹巣)

【中学一年】▽特選Ⅱ「ぼ

くには目があるを読んで」中島真由美(鷹巣)▽入選Ⅱ

武藤強、神成久美子、福田さつき、富山順子(鷹巣)

【中学二年】▽特選Ⅱ「強

い勇氣と意志をもって」車輪

の下」麻木美佳子、「一房の

葡萄を読んで」成田ルミ子(鷹巣)▽入選Ⅱ本郷千春、

大川厚子、石田今日子、一関

わかば、石川弘子(鷹巣)

【中学三年】▽特選Ⅱ「ひ

戸田幸子、花田聖子(鷹巣南)

【中学四年】▽特選Ⅱ「ホ

タルの歌を読んで」佐藤淳(鷹巣)▽入選Ⅱ山城徳子、

神成千恵美(南)、平塚智恵美、佐藤謙(中央)

【中学五年】▽特選Ⅱ「坊

ちゃん」田村一浩(中央)▽入選Ⅱ中島久美子(中央、

富山修(綴子)、岩川訓子(鷹巣)

【中学六年】▽特選Ⅱ「冒

険者たちを読んで」高瀬浩子(中央)、「手おし車大戦争

を読んで」村上紅(東)

とすじの道を読んで」三沢久美子(鷹巣)▽入選Ⅱ長崎紀子、米沢明美、木村伸、阿部由加、米沢直美、佐藤真智子、長岐しのぶ、河田香奈美、沢木彰(鷹巣)

【高校】▽入選Ⅱ山内真紀子、佐々木順子、佐藤正子(女子学院)、松尾美貴子(鷹高)

【一般】▽入選Ⅱ大川作五郎(黒沢)、但馬仁(七日市)橋本みや(西仲通)、田村セツ子(栄大沢)、高橋セツ子(摩当)、斎藤圭子(新田中)

ゴミ収集袋の

あっせんについて

雪消えと同時に、ゴミ集積所は大変に汚れ不衛生になってきております。

その原因の一つに、ゴミを出すときの入れ物にもあります。買入物の時の薄い小さな袋に入れて出しますと、袋がやぶれ、ゴミが散乱することがありますので、薄い袋に入れて絶対に出さないようにお願いします。

町では、ゴミ集積所をきれいにする運動の一つとして、ゴミ収集袋のあっせんを行っていますので、希望者は町内の米屋に申し込みください。

春の火災予防運動

＝4月11日～4月17日＝



春の乾燥期を迎え、子どもの火遊び、たばこの投げ捨て、たき火の不始末などによる火災の多発する時期となりました。

火災発生の防止と人命の安全確保をはかるため、四月十一日から四月十七日までの一週間、全県いっせいに春季火災予防運動を展開、特に、▽暮しの中の防火点検、▽旅館、ホテル、大型店舗等における安全確保、▽危険物施設の安全管理を重点に火災予防運動を推進することになっております。

火の始末には充分注意のうえ、防火運動を推進しましょう。



広報写真コンテスト応募作品から

沢田 敏 明 (緑ヶ丘)

新入学児童・園児を

交通事故から守ろう

春の全国交通安全運動

4月6日～4月16日

四月六日から十五日までの十日間、春の全国交通安全運動が行われます。

また、町が単独で四月一日から新入学児童、園児の事故防止をはかるため街頭指導を行うほか、期間中の運動として▽新入学児童、園児の事故防止▽歩行者（特に子どもと老人）の事故防止▽自転車利用者の事故防止▽酒酔い運転の徹底追放▽安全運転の励行を重点に推進、町民総ぐるみの運動を展開します。また、町の交通対策協議会

では、期間中に次の事項を実施、交通安全の徹底を図ることにしています。

(1)交通安全教育の徹底
▽母の会を主体に、交通安全教室と老人のための交通安全講習会の開催

▽各子ども会とび出し防止のための「ストップマーク」を実施

▽小、中学校で「正しい自転車乗りの方教室」を開催
▽自動車の整備点検、夜間の点灯指導と、飲酒後の自転車利用（特に老人）の徹底

追放
(2)飲酒運転の追放
▽家庭ぐるみの「三不運動」を実施

▽各種会合で、飲酒運転追放の協力要請の実施

(3)安全運転の励行
▽子どもと老人、身障者に対する保護意識を徹底し、交通マナーの向上をはかるため、安全運転講習会の開催

▽安全運転と事故防止のため、ヘルメット着用とシートベルト着装の習慣づけの推進

(4)街頭指導の徹底
▽新入学児童、園児に対し、保護活動の展開

▽歩行者、特に子どもと老人

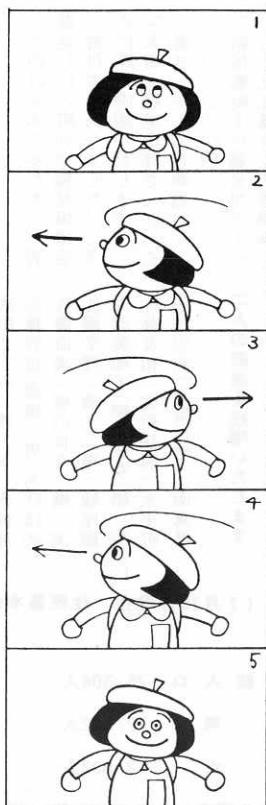
交通事故調

3月15日現在

	件数	死者	傷者
本年	6	0	7
前年	10	0	14

酒よい運転者

地区名	件数
鷹巣地区	4
七座地区	1
坊沢地区	1
綴子地区	0
栄地区	2
沢口地区	3
七日市地区	0
他町村	7



横断はまず止り

右見て

左見て

また右を見て

渡りましょう

に対し、正しい歩き方の街頭指導
▽自転車利用者にに対し、点検整備励行の指導

(5)道路環境の保全
▽道路環境、特にスクールゾーン内の整備点検

▽歩行者、自転車利用者安全のため標識、道路標示、安全施設等の整備点検

▽道路の不法占用物の排除、などを、重点に行うことにしています。

交通安全は、運転者はもちろんですが、歩行者も気をつけなければならぬことです。言い古されたことですが、道路を横切るときは、必ず右

鯉のぼりでも
感電します!!

いよいよ鯉のぼりの季節がやってきました。

例年この時期は、鯉のぼり用ポールによる感電事故が多発しておりますので、次のことを守って感電事故防止にご協力ください。

▽ポールが倒れても、電線に触れないだけの距離をとってください。

▽場所がせまく、電線の近くにたてる場合には、東北電力鷹巣営業所へ連絡してください。危険のないようにお手伝いたします。

新町内協力員紹介

▽七日市地区
与助 佐藤 利男

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの
通知です。
かならず目をとおして
ください。

四月の健康相談

四月の妊婦健康相談は、十九日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで、相談場所は鷹巣町公民館保健相談室です。希望により血圧測定や検尿、衛生教育も行っております。

なお、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

◇四月の乳児健康相談は、一日と十五日です。

時間は、十二時三十分から午後一時三十分まで、相談場所は鷹巣保健所となっております。

◇一日は、五十年九月生まれと十二月生まれ。
◇十五日は、五十年三月生まれと六月生まれ。

第二回町民バト

ミントン大会

第二回町民バトミントン大会が、四月十七日(土)と十八日(日)の両日、体育館で行われます。

競技は、シングルス、ダブルス、混合ダブルス。

くわしいことについては、体育館(二一三八〇〇)へお問い合わせください。

なお、参加料は一人三百円

公民館定期

講座生募集

公民館では、昭和五十一年度の前期(五月〜十月)、後期(十一月〜五十二年三月)の講座生を募集しております。

募集講座は、書道、詩吟、絵画、古典文学、陶芸、生花、フラワー、調理、日本舞踊、古文書、地方史、盆栽、家庭電気、マンドリン、謡曲、日本画、家庭菜園、和裁、家庭商品、家庭法律、民謡の二十講座。

経費は、前期の講師謝金は公費負担、後期は受講者負担となっております。原材料費および各講座の運営費は、前後期とも受講者負担です。

募集人員は、各講座毎に十五名以上で開設、町内在住者および本町に通勤している一般成人で、初心者歓迎します。

身障一・二級者に はがき二十枚贈る

申し込みは四月二十日まで、公民館(二一三八〇〇)に申し込み込んでください。申し込み者には、開講式のご案内を差しあげます。

なお、開設日時については四月十五日付広報でお知らせします。

郵政省では、身体障害者福祉強調運動にちなみ、郵便葉書を発行するとともに、特に通信記念日(四月二十日)に際し、この葉書を希望者に配付することになりました。

重度の身体障害者(一級、二級)で、同手帳をお持ちの満六歳(昭和五十一年四月一日現在)以上の方に身体障害者福祉強調運動にちなみ郵便葉書を、昭和五十一年四月二十日以降お一人につき二十枚差しあげます。

ご希望の方は、手帳をご持参のうえ郵便局にお申し出ください。

なお、ご本人に代って代理の方のお申し出でも、また郵便によるお申し出でも結構です。

善意

このほど次のかたから、社会福祉のために町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

△芳志に深く感謝いたします。

△大正四年乙卯生(六十二歳)田町在住同年有志一同(代表・藤島元治)より二七、〇三〇円

△昭和十五年生辰年(代表・小坂昌男)より一五、〇〇〇円

△昭和十五年生辰年(代表・小坂昌男)より一五、〇〇〇円

△綴子下町の岩谷武義さんより二〇、〇〇〇円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

△太田川松尾市郎さんから亡妻ヨシさんの香典返し二〇、〇〇〇円

△新屋敷町佐藤光男さんから亡父礼蔵さんの香典返し一〇、〇〇〇円(青山荘へ指定寄付)

△四渡川成田市五郎さんから亡母スミさんの香典返し三〇、〇〇〇円
△坊沢羽立永井修二郎さんから亡父孫右エ門さんの香典返し三〇、〇〇〇円
△中屋敷近藤義広さんから亡母エチさんの香典返し二〇、〇〇〇円

慶弔だより

3月1日〜3月15日

誕生おめでとうございます

△藤美由紀(民三長女)伊勢町

△藤久美子(久松長女)栄町

△山浩二(義征二男)南鷹巣

△大塚三由貴(三男長女)末広町

△高崎由紀子(一利長女)駅前

△長崎利克(二弘長男)坊沢大口

△中島由香里(昭雄長女)川口

△成田強幸(二男)坊沢上町

△佐藤慎太郎(嘉忠長男)あけぼの

△津谷泰介(正俊長男)羽立

△成田さとみ(博二女)西仲通

△近藤智也(満雄二男)あけぼの

△佐藤直美(勇治長女)横瀬

△佐藤幸博(清二男)妹尾館

△大沢美知子(頼久長女)掛泥

△佐藤友和(実和長男)太平町

△小畑崇明(明雄長男)南鷹巣

(2月29日現在 住民基本台帳)

	前月比
総人口	25,304人 15人増
男	12,302人 8人増
女	13,002人 7人増
世帯数	6,962世帯 増減なし



おくりやみ申しあげます
村上 道雄(64) 南鷹巣
岩谷 ミネ(82) 下町
桜井 博(71) 坊沢大口
津谷喜市郎(83) 街道町
河田 忠(77) 大町
近藤 エチ(70) 中屋敷
堀内 藤一(72) 上町
戸沢 直三(73) 前山町
堀部 サエ(78) 新屋敷
長崎 ユウ(78) 葛黒
桜庭 鶴治(64) 蟹沢

吉田 道江	藤島 百合子	藤島 重子	藤島 下子	藤島 下子	藤島 下子
-------	--------	-------	-------	-------	-------